

みんなのSDGs



「私たちが大人になるころ、さらに楽しく住みよい社会になるといいな」と未来を語る皆さん

未来を生きていく世代として 日々の学校生活でSDGsを実践

醸芳中学校 新旧生徒会役員の皆さん

「社会全体で世界を変えようとしている、この時代に生きてよかった」と話す醸芳中学校新旧生徒会の皆さん。これから未来を生きていく世代として、環境汚染やジェンダー問題など、世界で起きている出来事を自分事と捉え、SDGsに取り組んでいます。

授業で学んだSDGsの考え方を、あらゆる場面に取り入れて即実践。学校にある廃材を使って、教室の温度を調整し、学習環境を快適にしたり、給食の食べ残しを減らそうとみんなで声を掛け合ったり、性別に関係なくみんなが自分らしく過ごせるよう、制服の在り方について議論したり、「身近なことから」を合言葉に、SDGsを意識して学校生活を送っています。

最近では、世界平和を願い、生徒会が中心となってウクライナ支援募金を行いました。新会長の斉藤莉子さんは「これからも生徒会で何かできないか考え、学校を引っ張っていきたい」、旧会長の吉田楓さんは「十分な教育を受けられる国に生まれたおかげで、SDGsについて学べた。世界中の問題を解決するため、この学びを日々の生活に活かしたい」と力強く語りました。

【編集後記】

▶何度見ても「良い景色だなあ」と、自然にシャッターを切ってしまう桑折西山城跡からの眺め。黄金の田園が広がる中に、東北本線や東北道、東北中央道が東西南北に延びています。「人や物が行きかう重要な道だった奥州街道を見下ろすことができる場所に西山城がある。軍勢が攻めてきてもすぐに分かる」と城攻めウォーク取材中に聞こえてきた歴史案内人の言葉。桑折町は、昔から交通の要衝としてあり続けてきたことを改めて実感しました（大越）

◆人口（前月比）10月1日付

人口	計	11,270人	(-20)
※住民基本台帳/外国人含む	男	5,476人	(-7)
	女	5,794人	(-13)
世帯数		4,617世帯	(+2)
転入など	出生	4人	
	転出	29人	死亡 20人

◆今月の納税

- ・国民健康保険税（普通徴収5期）
- ・介護保険料（普通徴収5期）
- ・後期高齢者医療保険料（普通徴収4期）
- ・伊達西根堰土地改良区費（後期）

期限 **11月30日**迄

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長（毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。）

※当日下午5時までに税務住民課（☎582-2114）へ要予約。